

2016.3
No. 108

N. 日本大学三島高等学校・中学校

校報

-
- | | |
|-------------------|-------------------|
| ● 校長挨拶 …………… 2 | ● 部活動の記録 …………… 6 |
| ● 高校トピックス …………… 2 | ● 高校 卒業証書授与式 …… 7 |
| ● 中学トピックス …………… 3 | ● 中学 卒業証書授与式 …… 7 |
| ● 進路状況 …………… 4 | ● 退職者等紹介 …………… 8 |
| ● 合格者インタビュー …… 5 | |

校長挨拶 シーザー・ミランと犬たち



日本大学三島高等学校・中学校
わたなべ ぶいちろう
校長 **渡邊 武一郎**

シーザー・ミランというドッグトレーナーをご存知でしょうか?アメリカのケーブルテレビ番組で、問題行動を起こす犬たちを、まるで魔法でも見ているかの如く見事に矯正してしまう彼は、世界中で人気を博しています。

シーザーは自分の言う事を聞かず問題を起こす犬に悩む飼い主たちに、「飼い主は穏やかな気持ちで、かつ毅然とした態度で犬に接しなさい」と諭します。多くの問題犬を扱う中でシーザーが毎回強調するのは、実際に問題を抱えているのは犬ではなく、その飼い主たる人間であるという現実です。飼い主たちは、自分では犬たちに愛情を注ぎ可愛がっているつもりでも、実際は自分勝手な、そして自己満足に基づいた偏愛を犬に投影していたり、仕事や人間関係その他で上手く行かない怒りや、悔しさ、寂しさ、そして、悲しさ等を自分の中で処理出来ずに、それらの気持ちを持ったまま犬に接しているのだとシーザーは指摘します。シーザーは問題行動を起こす犬のトレーニングを通して、実際にはその飼い主の心の闇を矯正しているのでしょう。つまり、犬は飼い主の心の状態の顕れであり、飼い主の心を映し出している鏡のような存在といえるかも知れません。

皆さんも日々の生活の中で、家族との関係、友達付き合い、先生との距離感等で悩むことがあると思います。人間は犬とは違いますが、以心伝心という言葉に表されるように、心と心の繋がりを感ずることが出来ます。そう考えると、自分を取り囲む様々な人間関係は、自分の心の裏返しかもしれません。自分の言った言葉、為した行動、思い等が、周囲の人々に影響を与え、その結果として自分を取り巻く環境を作り上げているのかも知れません。その中で、如何にして自分を生かし、他人を生かす事が出来るのか?そのヒントがシーザーと犬たちとの関係にあるのかも知れません。

高校トピックス

演劇教室 (1年生)

10月22日(木)に三島市民文化会館(ゆうゆうホール)で東京演劇集団「風」による「ハムレット」を観賞しました。「ハムレット」はデンマーク王子の復讐劇とそれにつながる悲劇を描いた、シェイクスピアの四大悲劇のうちのひとつとして非常に有名な作品です。普段の生活の中で触れる機会があまり多くない古典作品を用いた舞台芸術を体験することができ、生徒たちにとって非常に有意義な時間となりました。



学術・文化部門発表会

1月22日(金)・23日(土)に学術・文化部門発表会を開催しました。今年度は例年とは異なり、会場を15号館や大講堂に移しての開催となりましたが、例年通り多くの生徒が集まり盛大な発表会となりました。各部活動とも日頃の練習の成果を披露する場とあって入念に準備を行い、その力を十分に発揮することができました。



第56期生同窓会入会式及び記念講演会 (3年生)

2月20日(土)に第56期生同窓会入会式及び記念講演会が東レ体育館にて行われました。記念講演会では、昨年度に引き続き京都清水寺貴主である森清範(きよのり)氏による一字(いちご)揮毫の後、「仏教が説くボランティア」という演題で講演をしていただきました。一字揮毫では、事前に生徒による高校3年間の表すアンケートを実施し、1位であった「笑」を揮毫していただきました。



伝統ある日大三島高校の同窓生になることを自覚し、社会で大いに活躍することを願っています。

テーブルマナー教室 (3年生)

3年生は、4集団に別れて2月22日(月)・24日(水)・25日(木)・29日(月)に沼津リバーサイドホテルでテーブルマナー教室を実施しました。社会に出た際に機会が増える「フォーマルな場で必要となる食事等の作法」を学び、今後の生活に向けて気持ちを新たにしました。また3年間を共にした友人や先生方との会食の場ということもあり、和やかな雰囲気の中、楽しいひと時を過ごすことができました。



修学旅行 ～沖縄～ (2年生)

11月16日(月)から21日(土)にかけて、2年生が4集団に分かれてそれぞれ4泊5日の修学旅行を実施しました。今回の修学旅行では「沖縄の歴史と平和を学ぶ」、「沖縄文化を体験する」という2つのテーマを掲げました。事前学習では沖縄戦に関わる演劇鑑賞や地理歴史部の発表などを通して知識を高めました。現地では糸数壕やひめゆり記念館で戦争の悲惨さと命の尊さを、むら咲むらや美ら海水族館、マリンスポーツを通して沖縄の自然・文化の雄大さを実感しました。

今回の修学旅行は生徒たちにとって多くのことを学ぶ機会であったと同時に、友情をさらに深める機会ともなり、かけがえのない思い出となりました。



中学トピックス

乗馬教室 (1年生)

9月26日(土)に御殿場市のフジファームにて、乗馬教室が行われました。はじめは馬の高さや揺れを怖がっていた生徒たちも徐々に慣れ、それぞれが乗馬を楽しむことができました。また、厩舎の清掃や馬の世話も行い、直接馬に触れた生徒からは「あたたかい」、「気持ちがいい」といった声が聞こえました。愛情深く積極的に馬の世話をする姿はとても頼もしく見えました。



秋桜祭

11月14日(土)に秋桜祭を行いました。当日は体育館での実施となりましたが、熱い戦いを繰り広げ、ときには笑い声のあふれる温かい雰囲気の中で競技を終えました。ダンスや長縄など学年縦割りで協力し、一つのことを成し遂げる素晴らしさを体感できたと思います。



職場見学 (1年生)

11月25日(水)に三島市内の8つの幼稚園で実習を行いました。生徒たちは園児たちと折り紙や粘土遊びをしたり、絵本や紙芝居の読み聞かせをしたり、一緒に食事をとるなどたくさん関わりました。また、活動を通して触れ合い方や仕事を学ぶだけでなく、仕事の仕方を見る中で、「人のために何ができるか」を考えるようになり、「人の役に立つ」気持ちよさや喜びを再確認し、本校生の力を地域に発信できたことは大きな自信となりました。



大学見学 (2・3年生)

11月25日(水)に日本大学生物資源科学部を訪問しました。施設見学後は、海洋生物資源科学科教授である塚本勝巳先生による「うなぎの生態」についての講演も聴きました。先生の話の聴いて、研究することの面白さを強く感じる事ができたと思います。



語学研修 (2年生)

12月21日(月)～23日(水)の3日間、2年生の希望者33名が福島県にあるBritish Hillsでの語学研修に参加しました。中世の英国を模した美しい建物や町並みの中で、生徒たちはより実践的な英語力の習得に励んでいました。最後の授業では、それぞれが自分の趣味や町についてのスピーチ発表を堂々とした姿で行い、この研修の成果を見ることができました。



学術・文化部門発表会

1月23日(土)に学術・文化部門発表会を行いました。数学や理科では、日頃疑問に思っていることや高校の内容にどのように発展するかを調べ上げていたものを発表しました。なかでも3年生による修学旅行の発表では、旅行先の情報を英語で発表したり、クイズをするなど、3年間で培ったプレゼンテーションの仕方や英語学習の集大成を見ることができました。



職業体験 (2年生)

2月4日(木)・5日(金)の2日間、2年生が職業体験を行いました。1年生も行う予定でしたが、インフルエンザによる学年閉鎖のため中止となりました。病院、学校、幼稚園、販売店、飲食店など近隣の38カ所の職場に行き、様々な仕事を体験する中で、仕事への理解を深め、働くことの大変さや、やりがいを学び、将来について考える良い機会になりました。



長縄跳び大会

2月13日(土)に長縄跳び大会を実施しました。当日は縦割りの6チームに分かれて長縄跳びを行いました。日頃から学年を超えて仲の良い日大三島中学生の長所が色濃く出て、即席のチームであるのに、短い時間で一丸となっていく姿に感心しました。



修学旅行 ～ロンドン・パリ～ (3年生)

10月21日(水)～27日(火)の5泊7日の日程で、ロンドン・パリへの修学旅行を実施しました。教科書で見たことがあるような、大英博物館やベルサイユ宮殿など多くの歴史ある観光地を訪れ、生徒たちは感激していました。また、班別研修では、普段の英語学習の成果を発揮し、現地ガイドの方と積極的にコミュニケーションをとろうとする姿勢が見られました。



進路状況

※数字等はすべて平成28年3月8日現在のものです。

● 平成27年度 卒業生 進路状況 卒業者666名(平成28年3月卒業)

区分	日本大学						国公立大学						他私立大学						外国の大学	準大学			専修・各種学校			就職	進学準備・その他			
	4年制			短期大学部			4年制			短期大学部			4年制			短期大学部				一般	推薦		一般	推薦				一般		
	AO	推薦	校友・一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦			一般									
合格者数	9	269	1	25	26	1	2	-	4	17	-	1	48	142	169	11	12	5	2	-	1	18	20	4	3	61				
進学者数	9	266	1	2	26	1	2	-	4	10	-	-	41	140	32	11	12	1	2	-	1	18	20	3						
	278			27			2			14			-			213			24			2			1			41		

● 日本大学合格者数(平成27年度卒業生の日本大学合格者数) ※校友子女は一般に含む。

学部	四年制大学																	短期大学部			専門学校	総計	
	法	文理	経済	商	芸術	国際関係	危機管理	スポーツ	理工	生産工	工	医	歯	松戸歯	科学	生物資源	薬	小計	三島	船橋			小計
AO合格者数	-	-	-	-	-	3	-	-	4	1	-	-	-	1	-	-	-	9	-	-	-	-	9
推薦合格者数	30	38	30	24	6	44	4	2	46	23	1	1	-	-	14	6	269	22	4	26	2	297	
一般合格者数	2	8	1	-	-	3	1	-	8	-	1	-	-	-	1	1	26	1	-	1	-	27	
合計	32	46	31	24	6	50	5	2	58	24	2	1	-	1	15	7	304	23	4	27	2	333	

● 現役生の四年制大学合格者数(大学別)

国公立大学		私立大学									
東京学芸大学	1	日本大学	304	帝京大学	8	桐蔭横浜大学	1	城西国際大学	2	平安女学院大学	1
東京農工大学	1	早稲田大学	4	帝京科学大学	2	千葉工業大学	5	日本歯科大学	1	フェリス女学院大学	1
静岡大学	4	上智大学	2	帝京平成大学	5	金沢工業大学	1	明海大学	1	日本体育大学	2
弘前大学	1	明治大学	6	東京電機大学	2	東京工科大学	6	鶴見大学	1	静岡英和学院大学	1
新潟大学	1	法政大学	6	東京都市大学	9	湘南工科大学	2	東京工芸大学	1	静岡福祉大学	1
茨城大学	1	立教大学	1	東京農業大学	6	神奈川工科大学	2	東京造形大学	2	常葉大学	34
信州大学	1	中央大学	3	東京福祉大学	1	関東学院大学	8	多摩美術大学	1	中京大学	2
山梨大学	2	青山学院大学	3	日本福祉大学	2	杏林大学	2	横浜美術大学	1	中部大学	1
静岡県立大学	5	東京理科大学	8	文化学園大学	4	国際医療福祉大学	4	大妻女子大学	2	関西医療大学	1
山梨県立大学	1	同志社大学	1	文教大学	3	順天堂大学	6	学習院女子大学	1	京都学園大学	1
都留文科大学	1	立命館大学	1	神奈川大学	13	東京医療保健大学	2	鎌倉女子大学	6	京都産業大学	1
北見工業大学	1	関西学院大学	1	大正大学	1	東京家政大学	3	京都女子大学	2	岡山理科大学	1
福井県立大学	1	立命館アジア太平洋大学	3	立正大学	1	東都医療大学	1	共立女子大学	3	進大学	
		芝浦工業大学	8	山梨学院大学	1	豊橋創造大学	1	神戸女学院大学	1	水産大学校	1
		駒澤大学	8	東海大学	3	日本医療科学大学	3	相模女子大学	4	海外の大学	
		専修大学	8	東海学園大学	2	日本赤十字看護大学	2	実践女子大学	6	Kapiolani Community College	1
		東洋大学	5	東京経済大学	1	横浜創英大学	1	昭和女子大学	5		
		成城大学	3	東洋学園大学	1	城西大学	4	女子栄養大学	1		
		成蹊大学	2	拓殖大学	2	昭和大学	1	女子美術大学	2		
		玉川大学	8	淑徳大学	1	昭和薬科大学	1	聖心女子大学	1		
		明治学院大学	9	文京学院大学	3	東京薬科大学	3	清泉女子大学	1		
		北里大学	7	目白大学	3	日本薬科大学	1	東京女子大学	3		
		神田外語大学	2	多摩大学	1	横浜薬科大学	7	東京女子医科大学	2		
		國學院大学	3	駿河台大学	1	東邦大学	1	同志社女子大学	1		
		獨協大学	1	産業能率大学	1	武蔵野大学	5	日本女子大学	2		
		桜美林大学	2	杉野服飾大学	1	東京家政学院大学	1	日本女子体育大学	2		

● 特別進学クラス 合格大学等一覧(日大三島中高一貫生含む)

国公立大学	山梨大学	私立大学	東京理科大学	東京農業大学	フェリス女学院大学	進大学
東京学芸大学	静岡県立大学	日本大学	駒澤大学	北里大学	同志社大学	水産大学校
東京農工大学	山梨県立大学	早稲田大学	成城大学	昭和薬科大学	立命館大学	(他、多数)
静岡大学	北見工業大学	上智大学	成蹊大学	東京薬科大学	関西学院大学	
弘前大学	福井県立大学	明治大学	芝浦工業大学	日本女子大学	関西外語大学	
新潟大学		法政大学	明治学院大学	東京女子大学		
茨城大学		中央大学	玉川大学	東京女子医科大学		
信州大学		青山学院大学	東京医療保健大学	日本赤十字看護大学		

● 日大三島中学 出身者合格大学等一覧

国公立大学	私立大学	東京理科大学	国際医療福祉大学	昭和薬科大学
静岡県立大学	日本大学	明治学院大学	順天堂大学	東京薬科大学
信州大学	早稲田大学	専修大学	日本赤十字看護大学	武蔵野大学
	上智大学	文教大学	東邦大学	(他、多数)

現役合格者数 561名 / 666名
(4年制・短大・準大学・海外の大学)

進学率 **84.2%**
平成28年3月8日現在

合格者インタビュー

特別進学クラス



日本大学
医学部 医学科
加藤 公之さん
日大三島中出身

進路は早めに考える

日大三島中学 出身
一貫生

私は高校1年生の時から、医学部へ進学したいと考えていたため、早い時期から目標を意識して勉強することができました。希望していた進学先が理系の学部だったので、「できて当たり前」の科目ができない、ということがないように当時苦手意識のあった数学を1年次から重点的にやっていました。なるべく多くのパターンの問題を解くようにし、その結果、3年の時には苦手意識がなくなり、自分の中で苦手だと感じている科目がなくなりました。そのほかに、理系受験では国語、英語で差が開くので、おろそかにすることがないように気を付けていました。なるべく早くから大学進学を意識していると、普段の勉強への意識が多少なりとも変わると思います。自分の望む未来へ向かって頑張ってください。

自分にあった入試方式を選択

私は高校1年生の時から行きたい大学を決めていました。途中何度か行きたい大学が変わることもありましたが、やはり最終的には1年次に決めた大学に回帰しました。その後大学の推薦入試の存在を知り、推薦入試を使って無事に合格することができました。中には「推薦入試と一般入試は違うもの」とおっしゃる方もいます。ですが、私は推薦入試も一つのチャンスと考え、全力で取り組みました。一時的ではありましたが、推薦入試で課された科目を集中的に勉強したことが、合格という結果につながったと考えています。推薦入試で合格を勝ち取ることと、一般入試で合格を勝ち取るとは、人それぞれ思いは違いますが、将来の夢を叶えるためのプロセスとしては同じだと思います。これから大学受験を考えている皆さんも、推薦入試に思い切って挑戦してみてください。また推薦入試のポイントは日々の積み重ねであることは間違いないので、自分にあった入試方式を見つけ、努力して、合格という夢へのパスポートを手に入れてください。

特別進学クラス



静岡県立大学
食品栄養科学部
佐藤 良樹さん
沼津第二中出身

進学クラス



日本大学
法学部
新聞学科
上口 夏威さん
沼津第二中出身

踏み出す一步

私はもともと声を使う仕事に興味があり、放送部に入りたくてこの学校への入学を決めました。部勧誘の日まで待ちきれず、入学して間もない中、緊張しながら一足先に見学に行ったことを今でも鮮明に覚えています。放送部での活動は想像よりもずっと大変で、最初は学校生活や勉強との両立が非常に困難でした。しかしこれは自分で見つけた本当にやりたいことでもあったので、自然と、諦めずに必死に両立しようという気持ちになりました。その結果、無事志望校に合格することもできました。やりたいことを見つけることは、同時に大きな力にもなります。ここで踏み出した小さな一歩が将来のための大きな一歩になるかも知れません。興味のあること、やりたいことを見つけたら、迷わず「一歩」踏み出してみてください。

充実した学校生活

私は中学生の時から英語が得意で、自分の英語力をもっと伸ばしたかったため、1年間の留学プログラムがある国際クラスを選択しました。留学に加え、普段の授業や部活動などで多忙の日々もありましたが、一日一日充実した日々を過ごすことができ、たくさんのことを学ぶことができました。普段の学校生活や留学生活の中で、自分の周りの人に対する感謝の気持ちが大切だと改めて感じることができました。大学受験では留学経験を活かし、また多くの先生方の協力やサポート、友達の応援や励ましを受け見事自分の志望校に合格することができました。自分の将来の夢を果すために今まで経験したことを活かし、支えてくださった両親や先生方への感謝の意を忘れずに日々過ごしていきたいです。

国際クラス



日本大学
国際関係学部
国際教養学科
鍵山 聖七さん
函南中出身

部活動の記録

結果は平成27年9月1日から平成28年3月2日現在までの記録です。
紙面の都合により高等学校は県1位以上、東海4位以上、全国8位以上の大会記録を掲載し、中学校は県3位以上、県東部1位以上の大会記録を掲載しました。

高等学校

陸上競技部

- 第48回静岡県高等学校新人陸上競技対校選手権大会
3000m 1位 2年 河辺 友依 (富士中)
800m 1位 2年 小山 和花奈 (清水第二中)
1500m 1位 2年 小山 和花奈 (清水第二中)
女子総合の部 1位
- 第70回国民体育大会 成年・少年 予選会
少年B女子 1500m 1位 1年 佐々木 渚沙 (吉原第二中)
少年B女子走幅跳 1位 1年 石川 絢那 (下田中)
- 第18回東海高等学校新人陸上競技対校選手権大会
女子4×400mR 2位

水泳部

- 第49回静岡県高等学校新人水泳競技大会
200m個人メドレー 1位 2年 岡村 瞳 (富士岡中)
400m個人メドレー 1位 2年 岡村 瞳 (富士岡中)
- 第70回国民体育大会
少年A女子400mリレー 8位 2年 岡村 瞳 (富士岡中)
少年A女子400mメドレーリレー 8位 2年 岡村 瞳 (富士岡中)
- 第8回東海選手権水泳競技大会
200m個人メドレー 2位 2年 岡村 瞳 (富士岡中)
400m個人メドレー 2位 2年 岡村 瞳 (富士岡中)
200mバタフライ 4位 2年 千葉 友絵 (裾野東中)

ゴルフ部

- 静岡・山梨県高等学校ゴルフ選手権秋季大会
INコース個人 1位タイ 2年 押尾 玲音 (秦野西中)

写真部

- 第34回川の写真コンクール写真コンテスト
銅賞 (1都8県内第5位相当) 1年 桑原 麗乃 (三島北中)

囲碁将棋部

- 第26回静岡県高等学校将棋新人戦県大会
女子個人戦 優勝 2年 石川 由梨 (日大三島中)

応援部

- ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2015 関東大会
Pom部門 / 高校生 Medium編成 2位
- ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2015 全国大会
Pom部門 / 高校生 Medium編成 2位

馬術

- 第70回国民体育大会
少年トッブスコア競技 2位 2年 上野 ぎり (御殿場中)

ボウリング

- 第53回全日本ボウリング選手権大会
女子2人チーム戦 3位 3年 小野 瑞歩 (日大三島中)
女子3人チーム戦 6位 3年 小野 瑞歩 (日大三島中)
- 第70回国民体育大会
少年女子 個人戦 8位 3年 小野 瑞歩 (日大三島中)
団体戦 8位 3年 小野 瑞歩 (日大三島中)
- 第32回東海地区クラブ・実業団・学生3人チーム選手権大会
クラブ部門 3位 3年 小野 瑞歩 (日大三島中)
総合 3位 3年 小野 瑞歩 (日大三島中)
- 第44回全国都道府県対抗ボウリング選手権大会
混合4人チーム 5位 3年 小野 瑞歩 (日大三島中)
- 第32回東海地区ボウリング選手権大会
2人チーム戦 3位 3年 小野 瑞歩 (日大三島中)
4人チーム戦 3位 3年 小野 瑞歩 (日大三島中)

中学校

柔道部

- 第2回静岡県柔道協会長杯中学生体重別柔道大会
60kg以下級 1位 3年 菊池 魁 (長岡北小)
81kg以下級 3位 3年 依田 絳希 (大仁小)

応援部

- ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2015 関東大会
Pom部門 / 高校生 Medium編成 2位
- ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2015 全国大会
Pom部門 / 高校生 Medium編成 2位

部活動実績



2位

馬術

第70回国民体育大会
馬術競技
少年トッブスコア競技
2年 上野 ぎり
(御殿場中)

10月1日(木)から5日(月)にかけて、3回目となる国民体育大会に、静岡県代表として愛馬のスノーウィーリバーと出場しました。今大会では少年の標準障害飛越競技とスピード&ハンディネス競技と団体競技に出場し、スピード&ハンディネスでは2位、団体競技では4位に入賞し、県に貢献することができました。

また昨年はたくさんの方の競技会や全国大会で優勝・入賞を達成しました。3月にはドイツ遠征合宿があり、2016年度のジュニアプログレスチームにも認定されたので、これからも文武両道で日々努力し、さらにスキルアップをしていきたいと思っています。



応援部
チアパート
Pinky Cherries

2位

2位

ALL JAPAN
CHEER DANCE
CHAMPIONSHIP
2015
関東大会
Pom部門 / 高校生
Medium編成
全国大会
Pom部門 / 高校生
Medium編成

日本チアダンス協会主催の全日本チアダンス選手権大会Pom部門 / 高校生Medium編成において、関東予選第2位通過、および全国大会第2位という成績を収めました。

このチームは未経験で入部している選手も多く、短期間でのスキルアップを目指すために、基礎練習やミーティングを徹底的に行っています。現在はチアの必須である「笑顔」と仲間や支えてくれる人達に「感謝」をする意味で、『笑顔と感謝』をチーム目標として活動しています。

高校卒業証書授与式

3月2日(水)、平成27年度卒業証書授与式が盛大に挙行政され、第56期生666名が卒業の時を迎えました。式典は、式次第に従い厳粛のうちに終了し、その後各学級で保護者も参加して最後のホームルームが行われました。



在学中、学業優秀につき日本大学学長賞が加藤公之(学業：日大三島中)・小野瑞歩(体育：日大三島中)に授与されました。加えて在学中の活動が顕著であるとして日本大学優秀賞が放送部(学術・文化：団体)に授与されました。また進学クラス文系を代表して山田篤弥(北上中)、進学クラス理系を代表して徳武和馬(長岡中)、特進クラスを代表して鳥居正寛(長泉中)、国際クラスを代表して中村彩乃(御殿場南中)にそれぞれ卒業証書が授与され、服部優花(清水中)に日本私立中学高等学校連合会長賞として賞状・記念品が授与されました。

さらに優等賞の代表として嵩井陵太(函南中)、私学協会長賞の代表として大石楓(富士岡中)、皆勤賞の代表として西島桃花(日大三島中)、生徒会自治功労賞の代表として石垣さくら(日大三島中)に、それぞれ賞状・記念品が授与されました。

なお、福岡ソフトバンクホークスよりドラフト2位指名を受けた小澤怜史(三島北中)に日本大学三島後援会会長賞が授与されました。



最後のホームルームにて

式典終了後は保護者も参加して、各教室で最後のホームルームが行われました。卒業証書と共に各担任からお祝いの言葉が卒業生に贈られ、多くの笑顔と涙が混ざり合う温かな時間となりました。



中学卒業証書授与式

3月12日(土)、平成27年度の卒業証書授与式が盛大に挙行政され、第11期生49名が卒業しました。式典は式次第に従い厳粛のうちに終了し、その後生徒の企画・運営による飛翔式が行われました。



飛翔式



在校生からのプレゼントやスライドショーなど、会場は和やかなながらも大きな感動に包まれました。また、卒業生からのサプライズ企画もあり、みんなで卒業を祝いました。



最後のホームルームにて

式典・飛翔式後には保護者も参加して、最後のホームルームが行われました。卒業証書と共に担任の先生からのお祝いの言葉が卒業生に贈られました。



退職者等紹介



奉職年月日: 昭和50年4月1日
 主な校務: 生徒会
 教科: 数学 部活の顧問歴: 物理部

Message

自主的な学びの習慣を身につけ、
 自己の目標への挑戦に繋がってください。

教員生活を振り返って

母校で、41年間勤められたことは大変幸せでした。この間に会った様々な生徒や先生方の顔が、今思い出されます。

今だから言える一言

これからの教育環境が大きく変わる中、黒板とチョークを使ったアナログな教員として、終わることができてほっとしています。

退職後の夢

旅先でのウォーキングや名所巡り（そのための計画や下調べに時間をかける）



奉職年月日: 昭和48年4月1日
 主な校務: 図書・生活指導・教務・保健衛生
 教科: 国語 部活の顧問歴: 演劇部・文芸部

Message

「夢」を追いかけるのではなく、
 「夢」をつかまえに行ってほしい。
 現実を直視し、熟慮断行で行動に移すこと。
 目標達成の朗報を期待しております。

教員生活を振り返って

常にベストを尽くすことを心掛けてきたつもりですが、途中、私的事由で先生方や一部の生徒諸君に心配や迷惑を掛けたことが心残りであった。

日大三島の生徒の印象

部活やクラスでのまとまりがあり、笑顔の素敵な明るい生徒たちが多い。

今だから言える一言

「ありがとう」と「お互いさま」



奉職年月日: 昭和48年4月1日
 主な校務: 進路指導・教務 教科: 英語
 部活の顧問歴: 英語部・インターアクト同好会

Message

Easy things make nothing.
 Difficult things change your life.

容易なことばかりやっても何も変わらない。
 困難なことこそ人生を変える。

教員生活を振り返って

43年間、毎年素晴らしい生徒たちに出会い、一緒に喜び、悲しみ、そして感動し合い、充実した教員生活を送ることができました。一番の思い出は、国際クラスの担任として生徒を引率してオーストラリア・アデレードで1年間過ごしたことです。

今だから言える一言

英語教員として言わせてもらえば、国際化の時代において、生徒にはもっともっと英語を勉強して欲しいと思います。そうすれば更に自分の将来の道が広がることでしょう。

異動

浅沼 収平 (国語) 日本大学豊山高等学校へ

異動

神保 和浩 (地歴・公民) 日本大学山形高等学校へ

異動

佐藤 秀憲 (数学) 日本大学東北高等学校へ



日本大学三島高等学校・中学校

校報 第108号

平成28年3月31日発行

発行者 渡邊 武一郎 編集 広報部

TEL 055-988-3500 (代表) FAX 055-988-3517

PCサイト <http://www.mishima.nihon-u.ed.jp/>

自慢の速球を武器にプロの世界で勝負!!

小澤

福岡ソフトバンクホークス 2位指名

こざわ

目標は沢村賞

2015年10月22日に行われたプロ野球新人選手選択（ドラフト）会議で、本校の小澤怜史投手がソフトバンクから2位指名を受けました。ドラフト会議の記者会見で小澤投手は、「また実感が湧かないが、指名されてうれしい。プロに憧れてきたが、しっかり活躍して自分も憧れられる選手になっていきたい」と抱負を語りました。山崎賢一スカウトは「腕の振りのしなやかさ、回転のいい直球、多彩な変化球を操る指先の器用さという持ち味に磨きを掛け、

体力をつけてくれば」とコメントしました。12月2日には、2016年度からホークスに新たに加わる新人選手入団発表が福岡市内のホテルで行われました。小澤投手の理想の選手は武田翔太選手で、「試合を通して球速を保ち、欲しい時に三振が取れる投手を目指します。一日も早く1軍で活躍できるように体づくりをします。」と精進を誓い、「目標は沢村賞を獲れるような投手になること」と意気込みを語りました。プロ野球入りを果たすのは、本校初の快挙です。小澤投手の、プロ野球選手としての今後の活躍が楽しみです。



一日も早く1軍に

新人選手記者会見で初めてユニフォームに袖を通し、ソフトバンクホークスの一員になったという実感がわきました。僕の持ち味であるストレートにこれからも磨きをかけ、武田投手の投球のように一試合を通じて球速のアバレージが落ちない投手を目指します。1日でも早く1軍で活躍できるよう、また野球選手としての基礎を育ててくれた、三島が注目されるよう頑張ります。皆さんの応援によってより頑張れます。応援よろしくお願ひします。

初の 日大三島 ドラフト指名



窪 史 40
1127.12.2



本人プロフィール・略歴
小澤怜史 1999年3月9日、岐阜県大垣市生まれ。三島リトルジャイアンツで軟式野球を始め、日大三島高校では、1年からメンバー入り。3年夏の2回戦で自己最高の152キロをマーク。身長180センチ、体重78キロ。1学年上に兄の小澤拓馬投手（日大国際関係学部）がいる。ソフトバンクホークスでの背番号は40。



小澤くんを見守る先生方から



ドラフト会議の日、本当にワクワク・ドキドキさせてくれました。ソフトバンクに決定した時の感動を一生忘れません。この明るいニュースは、日大三島高校関係者のみんなにとってどんなに夢や希望を与えたか計り知れません。これからの小澤怜史君の活躍をみんなで応援し楽しみに待ちましょう。
(教頭 関和之)



2位指名という高い評価を頂き大変光栄に思います。入学してからは本人の努力はもちろんだくさんの方々から応援、良き友との出会いがあったからこそ大きく成長できました。プロ野球の世界は厳しい世界です。一日一日を大切にしながら更なる努力をしてもらいたいです。今後も怜史を応援してやってください。
(野球部監督 川口剛)



ドラフト会議で名前が読み上げられた瞬間に湧き起こった会場内の歓声、込み上げてきた興奮や感動は今でも忘れる事が出来ません。今日この日を迎える事が出来たのも両親をはじめとする周囲の人々の支えや良き仲間に出会えたからだと思います。そうした人々への感謝の気持ちを忘れずに、努力を続け、多くの人々に感動や夢を与えられる選手になってください。
(野球部部長 坪井智弘)



怜史の3年間を振り返ると「持ってる男」だった。リーダーシップを発揮する優等生ではない。率先して授業に取り組む力も足りない。ましてやクラスのムードメーカーでもない。でも、こそこそという時には全力で取り組み、さらりと「結果」を出してきた。定期テストで何度かクラス一番を取っても、ニヤリともしなかった姿が思い出される……。
(担任 水口透)

応援行くからね!
がんばれ! 藤井

涙から苦勞すると思うけど
努力することは忘れないでね
がんばれ!! 負けるな!! 典

日本一の投手になれよ

竜一朗

ピッチャーになれよ
大雅

僕のこと忘れないでね
お互い過去を忘れないで(よう)。
俺もプロピッチャーに入るからね。
牛種 一巨

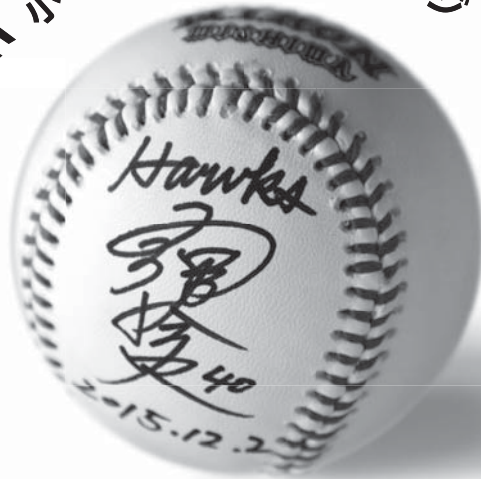
仲間たちも応援!!

宮本

お前なら余裕
だろよ

野球部の仲間たちから
小澤くんへメッセージ

ぜひともQVCで
投げてください
菅沼



日本を代表する
投手になってよ!!
プロの世界で輝け!!
知洋

期待してる!
小林

日本代表に
なるとがんばれよ
中野

さらなる
飛躍を!!
石倉

日本代表になって
くれよ!! 平田

カッコイイ姿期待してるぞ!! 寿岡

野球部の集まりには
しっかり来いよ!
小田

日本一のピッチャーで、テレビで
みられる日を楽しみにしてるよ!!
20人ぐらいからも仲良くやろうね 楼末